

## VII 地域共生学研究機構

既存の地域教育研究センターと健康長寿センター、総合情報センターを新たな研究機関として再構築し、分野横断的・共創的な教育・研究を推進。研究成果の社会還元機能を強化し、高知県における地域共生社会を支援することを目的として、令和6年4月に設置された。

### (1) 社会的処方研究会等

地域課題解決の取り組みに関する意見交換の場として開催し、本学の地域活動や研究を通じた解決策を模索し、大学の取り組みを地域へ還元することを目的として開催(原則毎月)。

No.	種別	開催日	テーマ	対象者	参加者数 (人)
1	研究会第1回	令和6年5月24日	社会的処方研究会について リ・デザインプロジェクト紹介	県民他	49
2	研究会第2回 (非公開)	令和6年6月28日	健康長寿研究センター 「入退院支援事業」について	学内限定	65
3	研究会特別編	令和6年7月17日	土佐の農村歌舞伎とその舞台 歌舞伎は私達の宝物 ＝住民手作りの高野農村歌舞伎＝	県民他	144
4	研究会第3回	令和6年7月19日	社会的処方と認知症カフェ	県民他	98
5	研究会第4回	令和6年10月4日	高知県津野町 「これからの介護保険のための調査」 結果の概要	県民他	70
6	研究会特別編	令和6年11月22日	土佐絵金歌舞伎について 歴史、歌舞伎の面白さ・課題など	県民他	34
7	シンポジウム	令和6年12月14日	歴史文化を活かしたまちづくりのこれまでとこれから	県民他	131
8	講演会	令和7年2月15日	兵庫県養父市における社会的処方の取組 ～つながりで誰もが健康になるまちをめざして～	県民他	55

(2)リ・デザイン プロジェクト

地域共生社会を実現し、地域の未来を描くために、大学・地域住民・行政機関・民間団体等さまざまな立場の人々がつながり、共に課題を乗り越え、地域を再構築(リ・デザイン)する取り組み。リ・デザイン プロジェクトを進めることで、地域や仕事、祭りなど地域社会のあらゆる面が発展し再構築されることを目指す。

No.	種別	開催日	活動目的	参加者数 (延べ) (人)
1	土曜の永国寺カフェ	毎月第1土曜日	認知症が持つイメージを変える「認知症カフェ」の在り方を追求	約590
2	こうちティーンズベース	毎週金曜日	大学ならではの、中高生等のための第3の居場所づくり	76
3	永国寺はらっぱフェス	令和7年2月8日	いろいろな人が集う広場で、メンタルヘルスへの関心や理解をはぐくむ	63
4	みんなでサロン	令和7年2月22日	食でつながる集いの場を創出して、地域の食を支える	147
5	ウェルビーイング	-	コミュニティの力がいかに幸せと健康をもたらすのかを調べる (社会的処方研究会及び津野町役場で分析報告)	-
6	歴史文化を通じたまちづくり	令和7年度より 本格始動	先端技術を駆使して、地域の歴史文化を守り、伝え、生かす	-